

学校再編ニュース

《第18号》(令和元年12月20日発行)



《発行》小樽市教育委員会(適正配置担当)

電話 0134-32-4111(内線 537)

FAX 0134-33-6608

Eメール gakko-tekisei@city.otaru.lg.jp

～ 学校再編の状況についてお知らせします ～

1 新たな学校再編計画の検討について

教育委員会では、平成21年11月に「小樽市立小中学校 学校規模・学校配置 適正化基本計画」を策定し、全市的な学校再編計画を進めてきましたが、計画期間前期の点検結果や児童生徒数の推移、国の教育施策の動向などを基に今後の学校再編の進め方について検討を行った結果、平成30年11月にこの計画を見直し、新たな将来を見据えた学校再編の計画について検討を進めています。

(1) 新たな計画の検討について

新たな計画の検討に当たっては、学校規模についての考え方の整理をはじめ、国の教育施策の動向や地域の防災、交流拠点としての小中学校の役割、学校と地域の連携など、多岐にわたり検討を進めています。

また、検討期間中においても、児童生徒の減少により学校運営に支障が生じる場合や学校施設の老朽化などにより教育環境の低下が懸念される学校に対しては、個別に関係する学校、保護者、地域との協議を行い、必要な対応を進めることとします。

(2) 学校施設の耐震化などについて

前計画では、学校再編に際して建物の耐震診断結果や学校施設の老朽度合いを考慮し、耐震補強や大規模改修等を実施しました。しかし、統合が進まなかった学校では耐震化など学校施設の整備・改修が遅れていることから、今後は、児童生徒の安全・安心な環境整備を早期に図るため、学校再編とは切り離して施設の耐震化等を進めていきます。

2 朝里小学校と豊倉小学校の統合について

豊倉小学校では、近年の児童数の減少などにより、教育環境の低下が懸念される状況となったことから、平成31年1月24日にこの地区での地区別懇談会を開催し、保護者や地域の皆さんと協議を行い、令和2年3月末で閉校し、同年4月に朝里小学校と統合することとなりました。



(1) 統合に向けて

朝里小学校と豊倉小学校では、令和2年4月の統合に向け、令和元年6月に統合協議会が発足し、教育目標及び特色ある学校づくり、校名・校歌・校章などの協議を行っています。また、豊倉小学校の児童においては、統合により通学路が変わることから、通学路の安全確保について点検を行い、新たな通学安全マップの作成を進めています。

(2) 朝里小学校・豊倉小学校の統合協議会について

☆校名・校歌・校章について

統合校の校名は、両校がある地域は「朝里」で、現在の朝里小学校の校舎を統合校として使用することなどから「朝里小学校」とし、校歌、校章についても現在の朝里小学校のものを継続して使用することとしました。

☆教育目標及び特色ある学校づくり

第3回統合協議会が11月27日に開催され、統合朝里小学校の教育目標やグランドデザインについて協議が行われ了承されました。

【目指す学校】

「夢と自信と
地域への思い
を育む学校」

【学校教育目標】

- 進んでかかわり、共に高め合う子 コミュニケーション能力を育む
- 自ら学ぶ子 確かな学力を育む
- 思いやる子 豊かな人間性を育む
- たくましい子 心身の健康を育む

(3) 豊倉小学校の閉校式について

豊倉小学校では、学校統合により令和2年3月31日に閉校となることから、閉校式を令和2年2月29日（土曜日）、午前10時より豊倉小学校体育館で挙ります。

閉校式には、どなたでも参加していただくことができますので、上履きを御用意いただき直接会場へお越しください。

なお、当日は駐車スペースがありませんので、お車での御来場は御遠慮ください。

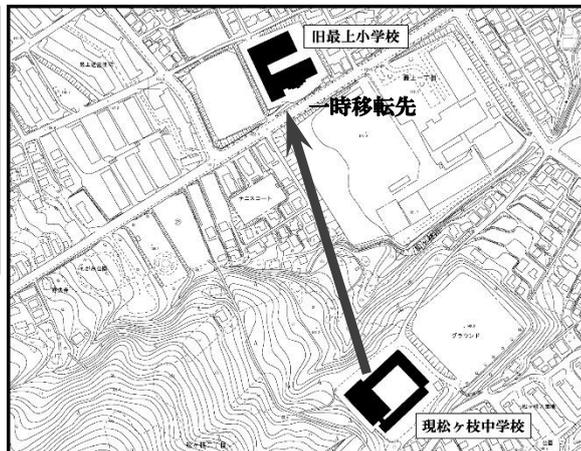
3 松ヶ枝中学校の移転について

現在の松ヶ枝中学校の校舎は、老朽化が著しく、耐震化優先度調査における耐震化の優先度も高く、今後も施設の老朽化に伴う更なる教育環境の悪化が危惧されます。このため教育委員会では、学校再編の計画見直しに伴い新たな計画が策定され、再編の方向性が決まるまで、松ヶ枝中学校を緊急的な措置として旧最上小学校に一時移転することとしました。

現在、中学校として使用できるように施設の改修を行うなど、令和2年4月1日の移転に向けて準備を進めています。



旧最上小学校



現在の松ヶ枝中学校

計画や点検結果は、市ホームページで御覧いただけます。

小樽市 学校再編 で検索